

京都市生物多様性プラン（2021-2030）の評価指標候補

資料 2 - 1

2030年目標	達成項目	達成項目の評価指標（候補）	種類	評価指標（候補）の考え方	【参考】 既存の目標値や見込値等
【目標1】 京都らしさを 支える生物多 様性の持続可 能な利用を図 る	(1) 京都の文化 を支える生物資 源を持続的に利 用する。	「京都らしさ」を支える生物資源に関する指標★	成果指標	京都の伝統や文化等を支える生物資源の利用状況を評価	—
		市内産チマキザサの出荷量	成果指標	推進プロジェクトの一つであり、祇園祭の厄除け粽などの材料となるチマキザサの再生・利用に向けた取組の結果として、生物資源の持続可能な利用の状況を評価	—
		「京の生きもの・文化協働再生プロジェクト認定制度」取組者数	活動指標	京都らしさを支えてきた生きものの保全、再生及び持続可能な利用の取組の進捗状況を評価	400者 (R7)
		自然環境と調和した文化や暮らしが広がっていると感じている人の割合	成果指標	生物資源の持続可能な利用の取組による効果を主観的に評価	—
	(2) 自然が持つ 多様な機能を活 用して、都市の レジリエンスの 向上を図る。	自然共生サイトに関する評価指標★	成果指標	生物多様性の保全に貢献しつつ調整・供給などの生態系サービス機能を持った地域の量を包括的に評価	—
		京都市域における二酸化炭素吸収量（森林、農地、緑地）	成果指標	二酸化炭素の吸収源となる森林、農地、緑地の整備状況を評価	25万t-CO ₂ (R12)
		雨庭の整備地点数	活動指標	自然環境が有する多様機能（水源涵養機能等）を活用するグリーンインフラである雨庭の整備に関する取組の進捗状況を評価	—
		親水性のある水辺空間の整備率	活動指標	水との共生に向けた良好な水環境実現を推進する取組の進捗状況を評価	100% (R7)
	(3) 生物多様性 を活用した持続 可能な観光を促 進する。	【観光客】自然・風景を経験した割合	成果指標	エコツーリズムにつながる自然を体験する観光の実施状況を評価	—
		【事業者】「景観・環境」につながる行動を1つ以上の項目で積極的に取り組んでいる事業者の割合	成果指標	観光に関わる方による生物多様性や環境に配慮した行動の実施状況を評価	57.1% (R7)
【目標2】 生息・生育地 と種の多様性 を保全・回復 する。	(1) 多様な動植物 が見られる重要 な生息・生育地 の環境を改善す る。	重点保全地域における評価指標★	成果指標	生物多様性の観点から重要とされる地域における生態系の保全や回復の取組の進捗状況を評価	—
		自然共生サイトに関する評価指標★【再掲】	成果指標	多様な動植物が見られる生息・生育地の保全に取り組む地域の量を包括的に評価	—
	(2) 里地里山の 生物多様性の劣 化を食い止め、 回復を図る。	環境保全型農業取組面積	成果指標	【農地】の観点として、農地の多面的機能発揮に向けた環境保全型農業の取組の進捗状況を評価	—
		間伐面積	活動指標	【森林】の観点として、森林の多面的機能発揮に向けた取組の進捗状況を評価	—
		三山森林景観保全・再生ガイドラインに基づく、市民等との協働による森づくり活動の回数	活動指標		36回 (R7)
		野生鳥獣による農林産物被害額	成果指標	野生鳥獣との適切な距離を保ち、鳥獣被害を緩和するための取組の進捗状況を評価	25,000千円/年 (R12)
		氾濫原の指標生物の発見数★	成果指標	【河川・農地】の観点として、氾濫原における生物多様性の状況を評価	—
		自然共生サイトに関する評価指標★【再掲】	成果指標	生物多様性の保全につながる地域の量を包括的に評価	—
	(3) 種の絶滅を 食い止める。	市内に生息・生育している京都府レッドデータブック掲載種のうち、絶滅の危険度のランクを下げた種数★	成果指標	生息・生育地の保全・回復の取組等の結果として、希少種の生息・生育状況を評価	—
		「京の生きもの・文化協働再生プロジェクト認定制度」取組者数【再掲】	活動指標	京都らしさを支えてきた生きものの保全、再生及び持続可能な利用の取組の進捗状況を評価	400者 (R7)
	(4) 生態系や人の 健康、農林業に 被害を及ぼす外 来生物の拡大を 防止すると共に 、新たな定着を 阻止する。	侵略的外来生物等の防除の取組件数★	活動指標	侵略的外来生物等の防除や市民の理解促進に向けた取組の進捗状況を評価	—
		地域根絶が達成された件数（地点数）★	成果指標		—
		新たな侵略的外来生物の定着確認数★	成果指標		—
	(5) 河川におけ るプラスチック ごみによる汚染 を大幅に削減す る。	プラスチックごみを減らすために取り組んでいる人の割合（プラスチック以外の素材（紙など）のものを優先的に使用する、量り売りや裸売りの商品を優先的に購入しているなど）	成果指標	プラスチックごみの削減に寄与する、プラスチック代替製品への転換状況を主観的に評価	—
		プラスチックごみによる河川の汚染状況に関する客観指標★	成果指標	プラスチックごみによる河川の汚染状況を客観的に評価	—
	(6) 地球温暖化 を緩和する。	京都市域の温室効果ガス排出量削減率	成果指標	地球温暖化の緩和に向けた取組による効果を評価	46%削減 (R12)
		京都市域における二酸化炭素吸収量（森林、農地、緑地）【再掲】	成果指標		25万t-CO ₂ (R12)

2030年目標	達成項目	達成項目の評価指標（候補）	種類	評価指標（候補）の考え方	【参考】 既存の目標値や見込値等
【目標3】 生物多様性に 配慮したライフ スタイルへの 転換を図る。	(1) 生物多様性に 配慮した消費 行動が広がって いる。	「エシカル消費」の認知度	成果指標	生物多様性に配慮した製品やサービスの選択を含む 「エシカル消費」の普及状況を主観的に評価	50% (R7)
		エシカル消費対応商品に関する客観指標★	成果指標	生物多様性保全に関する認証ラベルの付いた商品の普及 状況を客観的に評価	—
		買い物をする時やサービスを利用する 時に、エコマーク、省エネラベル、持 続可能な森林経営、化学物質に頼らな い食品などの環境ラベルを見て買う人 の割合	成果指標	生物多様性に配慮した行動の普及状況を主観的に評価	—
	(2) 一人ひとり が自然を身近に 感じ、暮らして いる。	暮らしの中で、自然を身近に感じる機会 がある人の割合	成果指標	一人ひとりが自然を身近に感じ、暮らし ている状況を 評価	—
	(3) 一人ひとり が生物多様性と のつながりを認 識している。	暮らしや経済活動が多様な生きものか ら受ける恵みにより支えられていると 感じている人の割合	成果指標	一人ひとりが生物多様性とのつながりを 認識している 状況を評価	—
	(4) 一人ひとり が生物多様性の ために行動して いる。	暮らしの中で生物多様性に配慮してい る人の割合	成果指標	一人ひとりが生物多様性のために行動し ている状況を 評価	—
		京の生物多様性担い手宣言制度の宣言 数	成果指標	生物多様性の保全のために行動する人 を増やし、継続 的に行動を促す取組による効果を評価	5万件 (R7)
		行動変容に関する指標（担い手宣言者 の宣言後に実践した行動等）★	成果指標	京の生物多様性担い手宣言制度の宣言 者による行動変 容の状況を評価	—
		環境保全活動プログラムの参加者数 （うち自然共生がテーマのもののみ）	成果指標	生物多様性のために行動している状況 を評価	—
	【目標4】 社会変革に向 けた仕組みを 構築する。	(1) 生物多様性 に配慮した経済 活動を促進す る。	自然共生サイトに関する評価指標★ 【再掲】	成果指標	企業等が生物多様性保全に取り組む地 域の量を評価
TNFDの賛同団体数等			成果指標	企業における生物多様性に配慮した活 動の進捗状況を 評価	—
企業における認証制度の取得数 （ABINC、JHEP、SEGESなど）			成果指標	企業における生物多様性に配慮した活 動の進捗状況を 評価	—
「京の生きもの・文化協働再生プロ ジェクト認定制度」取組者数【再掲】			活動指標		400者 (R7)
竣工した公共施設におけるCASBE E京都のAランク又はSランクの割合			活動指標	公共施設における生物多様性に配慮し た取組の進捗状 況を評価	100% (R7)
(2) 生物多様性 保全のための活 動を支援する。		京の生物多様性担い手宣言制度 宣 言数【再掲】	成果指標	生物多様性の保全のために行動する人 を増やし、継続 的に行動を促す取組の進捗状況を評価	5万件 (R7)
		ポータルサイト「京・生きものミュ ージアム」における生物多様性保全活 動に取り組む団体の紹介数	活動指標	生物多様性の保全のために取り組む団 体を支援する取 組の進捗状況を評価	—
		環境保全活動プログラムの参加者数 （うち自然共生がテーマのもののみ） 【再掲】	成果指標	生物多様性の保全のための活動の広 がりの進捗状況 を評価	—
(3) 生物多様性 に関する情報の 集約・発信力を 強化する。		ポータルサイト「京・生きものミュ ージアム」の閲覧者数	成果指標	生物多様性に関する情報の集約・発信 する取組の進捗 状況及びその効果 を評価	—
		SNSの閲覧数・いいね数	成果指標		—
		京・生きものミュージアムに掲載し たイベント数	活動指標		—
(4) 生物多様性 の現状を把握す るための知見を 集積する。		京の生きもの生息調査 報告数	活動指標	市内の自然環境の現状を把握する取組 の進捗状況を把握	—

※ ★マークがついている評価指標は、現時点ではデータが存在しないものや、考え方のみで具体的な指標が決まっていないものであり、今後把握方法等を検討する必要がある。

※ 活動指標：行政の活動によって提供された「モノ」や「サービス」の量（アウトプット）を示す指標

※ 成果指標：行政活動の結果によってもたらされる住民や地域の状態の変化や便益（アウトカム）を示す指標